

鬼頭 健吾

「big rip」

2021.10.31(sun) – 12.26(sun)



「big rip」 2021
acrylic, glitter, glass, spray, brass, aluminum, cloth on canvas

この度、rin art association では鬼頭健吾による個展「big rip」を開催いたします。

鬼頭は近年、ペインティングシリーズ「cartwheel galaxy」を主軸に様々な立体、インスタレーションを制作・発表しながら線のあり方、色と光の関係の考察を続けて参りました。それぞれの作品の要素が融合し、またそれぞれの形式にフィードバックしていくプロセスは個々の作品に独自の構造をもたらし、その結果生まれたのが今回の個展タイトルにもなっている新シリーズ「big rip」となります。

宇宙の全ての物質は加速を続け、ある時点でバラバラになるという宇宙の終焉についての仮説を意味する「big rip」。収束と拡散を繰り返し、加速度的な展開を見せる鬼頭健吾の新作を是非ご高覧ください。

鬼頭健吾（きとうけんご）

1977年愛知県生まれ。

京都芸術大学大学院教授。2001年名古屋芸術大学絵画科洋画コース卒業後、2003年京都市立芸術大学大学院美術研究科油画修了。主な個展にハラミュージアムアーク「Multiple Star I, II, III」展、グループ展には、森美術館「六本木クロッシング 2007: 未来への脈動」展、国立新美術館「アーティストファイル」展、エルミタージュ美術館「Mono No Aware」展、高松市美術館「ギホウのヒミツ」展、2020年、京都市京セラ美術館にてリニューアルオープン後、初の展覧会として個展「Full Lightness」が開催された。2008年五島記念文化賞を受賞しニューヨークに1年滞在し、その後ドイツベルリンにて制作活動。フラフープやシャンプーボトルなど、工業製品の現代的なカラフルさと、生命体や宇宙を感じさせるような広がりを感じさせた作品で、国内外から高い評価を受ける。

[水-日] 11:00 - 19:00 [月-火] 休廊

contact

rin art association

370-0044 群馬県高崎市岩押町 5-24

t: 0273-87-0195 e: contact@rinartassociation w: <http://rinartassociation.com>